

ご注意ください

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成及び各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況によってはその周辺も含む）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

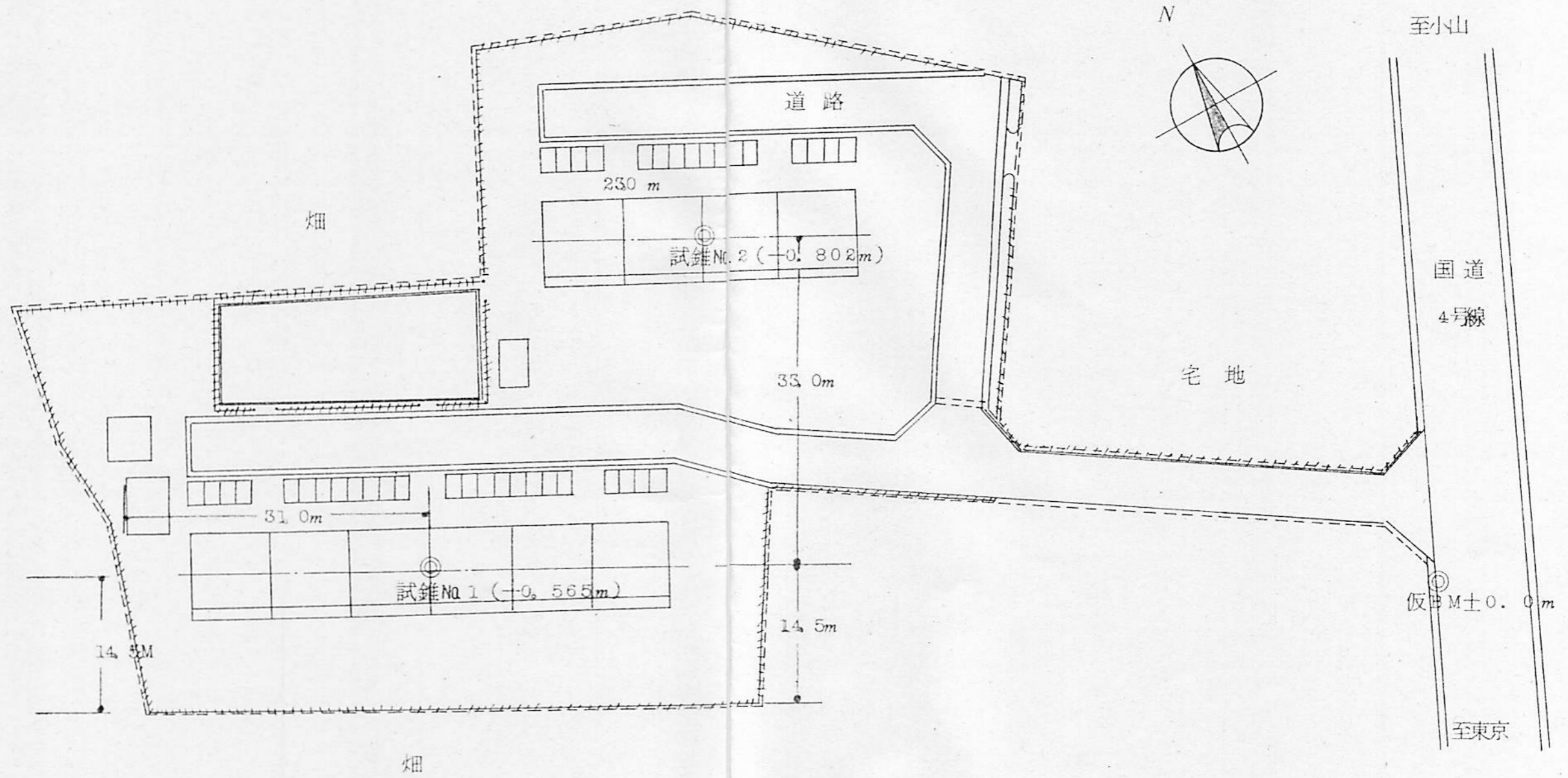
小山市 理財部 公共施設整備課

案内図



小山市営住宅新築工事地質調査位置図

S = 1 : 500



ボーリング柱状図

調査名 小山市営住宅新築工事に伴う地質調査 孔番 No. NO.1 地盤高 -0.565 m
 調査場所 小山市大字千駄塚地内 (基準面 仮BM±0.0)
 地 形 _____ 摘 要 _____
 調査期間 昭和52年7月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 GL-1.60m 調査担当者 川連邦夫

標地下水位 高(m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	上 性		備 考	(註) 試 料		原 位 置 試験深度 (m)	標 準 貫 入 試 験								
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号		採 取 深 度 (m)	打 撃 回 数	0	10	20	30	40	50	60
0	0.60	0.60	X	表 土	暗褐		草の根混る。			1.15 3									
1			斜線	ローム	茶褐暗褐色	柔かい	1.70m附近より腐植物混る。粘土質を呈す。			2.15 11									
2			斜線	ローム	茶褐暗褐色	柔かい				2.65 10									
3	3.00	2.00	斜線	粘土	白灰	"	粘性強い。茶灰色混る。			3.15 21									
4	4.30	1.30	斜線	粘土	白灰	"				3.48 33									
5	4.80	0.50	斜線	砂質粘土	淡茶	柔かい				4.15 21									
6	5.75	0.95	斜線	粘土	淡茶	柔かい	粘性あり。砂含有する処あり。			4.50 35									
7	6.90	1.15	斜線	中 砂	暗緑灰	ゆるい	粘土質を呈す。			5.15 31									
8			斜線	礫混り中砂	茶灰色	密中位	粗砂混る。小礫点在。			5.48 31									
9	8.80	1.90	斜線	礫混り粗砂	茶灰色	密な	砂礫の様を呈するも砂混入多し。礫φ=5~10%位多し。最大30%φ位			5.15 31									
10			斜線	粗 砂	茶灰色	密な				5.48 31									
11	10.90	2.10	斜線	細 砂	褐色	中位	粘土の混入あり。			5.15 16									
12	12.10	1.20	斜線	中 砂	暗灰色	"	2%~5%位の礫混る。			11.20 15									
13			斜線	中 砂	暗灰色	"				7.15 59									
14	13.50	1.40	斜線	細 砂	黄灰色	"	14m附近に薄層に粘土挟む。			7.21 56									
15	15.00	1.50	斜線	砂 質 粘 土	淡黄灰	中位	含水多し。			8.15 14									
16	16.60	1.60	斜線	砂 質 粘 土	淡黄灰	中位				8.45 14									
17	17.80	1.20	斜線	細 砂	灰色	中位	下部中砂混る。			11.11 12									
18			斜線	中 砂	灰褐色	密中位	5%φ内外の小礫混る。19.30m附近粘土挟む。			10.15 37									
19			斜線	中 砂	灰褐色	密中位				5.5.6									
20			斜線	細 砂	灰褐色	密	19.50mより細砂			11.15 16									
20.45			斜線	細 砂	灰褐色	密				8.5.3									

ボーリング柱状図

調査名 小山市営住宅新築に伴う地質調査 孔番 No. No.2 地盤高 -0.802 m
 調査場所 小山市大字千駄塚地内 (基準面 仮BM±0.0)
 地 形 _____ 摘要 _____
 調査期間 昭和52年7月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 GL-1.80m 調査担当者 川 連 邦 夫

標地下水 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	上 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験									
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採取深度 (m)	原 位 置 試験深度 (m)	打 撃 回 数								
												0	10	20	30	40	50	60	70	
0				表 土	暗褐		草の根混る													
	0.80	0.80		ローム	茶褐色	柔かい	1.5m付近より腐植物少量混る下部粘性あり。	2	1	1/15	7/18	1.15	3/1.48							
	2.70	1.90		粘 土	茶灰色	非柔	凝灰質で粘性あり。幾分砂質		2			2.15	11/2.48							
	3.80	1.10		腐植土	暗褐		粘性弱。		3			3.15	9/3.53							
	4.30	0.50		砂 質 土	青灰		有幾物混る。		4	1.1.3	1/3	4.15	5/4.48							
	5.25	0.95		粘 土	青灰				5	0.1.2	1/1	5.15	3/5.86							
	6.75	1.50		細 砂	青灰色	ゆるい	幾分粘土質を呈す。		6	1.1.1	1	6.15	3/6.45							
	8.75			礫混り中砂	暗灰色	中位	上部10%~30%位の礫混入。		7	8.7.8	7	7.15	23/7.45							
	10.75			礫混り中砂	茶灰色	中位	8.50m付近より礫混入多い		8	4.15.10	10	8.15	29/8.45							
	11.95	4.20		礫混り粗砂	茶灰色	中位	礫φ5%~10%位の礫混入多い上層粘土質。含水多量。		9	9.10.10	10	9.15	29/9.45							
	14.00	3.05		細 砂	褐灰	密	下部粘土質。		10	8.11.8	8	10.15	27/10.45							
	14.80	0.80		砂 質 土	暗灰色	中位	腐植物少量混る。		11	4.8.8.	8.	11.15	20/11.45							
	16.80	2.00		粘 土	灰褐色	中位			12	6.8.7.	7.	12.15	21/12.45							
	18.75	1.95		細中砂	暗灰	密	18m付近より中砂混る。		13	5.8.7.	7.	13.15	20/13.45							
	19.25	0.50		粘 土	暗灰	密	腐植物混る。少量の中砂混る		14	13.7.15	15	14.15	35/14.45							
	20.45			細 砂	暗灰	密	処々粘土薄層に挟む。		15	2.1.1.	1.	15.15	4/15.45							
									16	2.2.3.	3.	16.15	7/16.45							
									17	6.8.8.	8.	17.15	22/17.45							
									18	7.15.18	18	18.15	40/18.45							
									19	3.7.11.	11.	19.15	21/19.45							
									20	11.15.15	15	20.15	41/20.45							